

事業所名 グループホームいがわの里

作成日： 令和 7年 3月 25日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	9	利用者の意向の把握は日々の暮らしの中で担当者を中心にヒヤリングなどを重ねて行っているが、忙しい業務の中で一人ひとりにゆとりと時間をかけて話を聞く機会が少なかった。	利用者個々の希望に応じた楽しみのある生活ができる	サービス計画の見直しに伴って意図的に個別に話を聞く機会を設ける。他者に聞かれないよう配慮し、事務所や相談室で面談する。	12ヶ月
2	10	サービス計画の具体的な取り組み内容に漠然とした内容のものがある。	サービス計画書の内容について、職員が理解しやすい的確に実践出来るようにする。	サービス計画書の取り組み内容には、5W1Hを用いて書き示すようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。